

令和4年度 第1回 浜松市立江南中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月20日（金） 10時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立江南中学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 美佐男、池田 澄子、小澤 和男、塚越 勲、井村 元子、
齊藤 綾子、鈴木 あかり
- 4 欠席委員 中西 正武
- 5 学 校 御手洗 実（校長）、小林 貴道（教頭）、柴久喜 豪亮（教務主任）
川上 恭子（CSディレクター）
- 6 オブザーバー 吉田 久記（五島協働センター）
- 6 浜松市教育委員会 鈴木 陽子
- 7 協議事項

- （1）会長の選出及び副会長の指名について
- （2）議長の選出について
- （3）学校運営基本方針とコミュニティスクールについて
- （4）夢育やらまいか事業について

- 8 会議録作成者 CSディレクター 川上 恭子

9 会議記録

司会の小林から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、鈴木委員から池田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された池田委員から、井村委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、塚越委員から会長を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（3）学校運営基本方針とコミュニティスクールについて

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 五島地域には知られていない生き物や環境がある。例えば、カワラハンミョウの生息はこの地域のみで、防潮堤ができるときに生息の実態調査をした。また、対岸沿いに5の小さな池があり、ベッコウトンボの生息地になっている。そして、雑草に見えるが特殊な植物もある。このような環境を生かし、学校として地域独特の生き物やの生息実態を調べてみ

てはどうか。カワラハンミョウについては、すでに南高校の生徒が実施しているので、一緒にやってみてはどうか。エシャロットの栽培支援についてもぜひパイプをつなぎたい。委員としてどこまで入り込んでよいかわからないが、あくまでも生徒中心でぜひ協力したい。「〇〇の町」などの標識がずいぶん古くなっている。それを作り直すのもよいのではな
いか。(鈴木美佐男委員)

- ・ 中高生が土曜日に防潮堤にきてトレーニングをしている。江南中の姿もみたことがある。そのような環境もすばらしく活かせばよい(井村委員)
- ・ 越境通学を認めたのは教育委員会の失敗であり、まずそこを是正すべき。まずは地元で育てて高校で選択できるようになり、社会に巣立つべき。町の標識、作るはよいか維持費が大変。(塚越委員)→そこは地域力向上費を活用するの
も一案(鈴木美佐男委員)
- ・ 江南中は外国人が多く、学力が心配なので越境し他の中に通わせるとよく耳にする。その考えはよくない、学区に通うべきだと話をよくする。越境を認めるルールを整備すべ
きと考える。(鈴木美佐男)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 夢育やらまいか事業について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき学校に必要な支援について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

司会から次回会議は、2022年9月22日(木)午後(後日通知)、合唱コンクールプレ発表を見学。その後江南中学校会議室にて開催する旨の報告があった。